平成 15 年度環境科学センター研究推進委員会指摘事項への対応

課題名 二段階化学的硝酸還元法及び高級アルコールを利用した生物的脱窒法

主な指摘事項	環境科学センターの対応
実用化を念頭に置いて研究を進めてもらいたい。	実用化を念頭に置き、処理効率、処理コスト及び維持管理等、総合的に研究を進めていきます。
コスト等の概念も入れつつ研究を進めてもらい たい。	常に低コストな手法を取り入れる工夫をしていきたい。 イニシャルコスト、薬品代、電気代等調べて、大まかなコスト計算をしてい きます。
処理排水対象の実態について、処理法と併せて調査 して欲しい。	実排水を用いての実験を計画しています。また、高濃度廃水を排出している事業場で廃水特性の実態等を調査します。
維持管理も重要なのでそこも評価する必要がある。	薬剤注入及び調整の工程を省くなど、維持管理の容易な処理方法にするための実験を進めていきます。